ガンベリ公園 花々の饗宴

ジャララバードからバラ 100 万本を送ります。 中村

事務局のみなさん、後藤・村上先生、

極端な所です。何年もまともな雨がないかと思ったら、今年に入ってから一 転、多雨となり、各地で洪水が発生しています。我々も、おっとり刀で護岸工 事に追いまくられていますが、この方は疲れる報告なので、次回お伝えしま す。

バラの季節となりました。間もなく満開になります。

アフガニスタンは、バラの愛好家ならうらやましい所。日本の愛好家が先ず 驚くのは病気が非常に少なく、栽培が簡単で美しいことです。土壌のPH、日 差しの強さ、乾燥気候らが関係していて、大した肥料も要りません。(城尾先生 におききください)

ガンベリ公園はすっかり地域に定着し、毎年、バラの季節は多くの市民が訪れて、行く春を惜しみます。バラだけでなく、少し遅れてザクロの花、少し早めにオレンジの花があります。今年のオレンジの咲きっぷりを見ると、歌会も遠くないのかも知れません。

写真は全て、本日 2019 年 4 月 20 日現在。花の種類は去年と同じなので、特に説明はありません。現在、3 分咲き程度で、数日後に満開となります。

どうぞ、お楽しみ下さい。

新年度に向けて、昨年から業務の再編と改善がこつこつと進められ、頼もしい限りです。しかし、現地の実情はなかなか伝わりがたいものがあり、現実を踏まえた新体制の発足は、かなり努力が要るかと思います。人事も動きますが、ジャララバード現地の動きに即することも反映していただき、確実な動きをお願い申し上げます。新態勢は、事業の行く末をかけた真剣なものです。村上会長に全て一任しているつもりですが、小生から大きな提案をすることがあります。ここは会長を助け、新しい局面を乗り切るべく、ご協力をお願い申し上げます。

みなさん、お元気で。

2019年4月20日 記































